

報道関係者各位

佐賀県 武雄市役所

江戸時代より つながる交流 駐日オランダ大使来武、重要文化財等ご視察

オランダ大使が、江戸時代後期、オランダから西洋の知識や技術を積極的に導入していた武雄を訪問されます。

武雄は江戸時代、オランダを通じて、長崎で西洋の珍しい文物を数多く入手していました。当時最先端であった知識や技術を研究し、佐賀藩や日本の近代化に貢献しました。2,224点もの資料が国の重要文化財に指定されるなど、オランダにゆかりが深い貴重な資料を数多く所有していることから、駐日オランダ大使が武雄を訪問されます。

■訪問者

駐日オランダ大使 ペーター ファン・デル・フリート氏

■訪問日時

令和4年9月9日（金） 14：00頃武雄着予定

■在武中のスケジュール

武雄市図書館・歴史資料館視察 ⇒ 蘭学・企画展示室にて「重要文化財 武雄鍋島家洋学関係資料」
見学 ⇒ 市長表敬訪問（16：00～）

※当日は展示替え期間中ですが、10点程度の資料を展示してご案内する予定です。



「重要文化財 武雄鍋島家洋学関係資料」のうち
天球儀（左）・地球儀（右）

18世紀半ばにオランダ・アムステルダムで制作されたもの。一对で残る例は珍しい。
※当日、ご覧頂く予定の資料の1つです。

— 本件に関するお問い合わせ先 —

武雄市図書館・歴史資料館 歴史資料係 TEL 0954-28-9105